

# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)福岡市南区大橋 2 丁目(2 期) 新築工事	階数	地上14F
建設地	福岡県福岡市南区大橋二丁目 230-2	構造	RC造
用途地域	商業地域	平均居住人員	201 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2025年3月 予定	評価の実施日	2023年10月6日
敷地面積	1,582 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社 日企設計
建築面積	821 m <sup>2</sup>	確認日	2023年10月9日
延床面積	7,632 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社 日企設計



ださい

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.4**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.7

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.1

**LR のスコア = 3.6**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 断熱等級5を満たす高い外皮性能を有し、室内環境に配慮している。 敷地内に緑地を設けて植栽をすることで屋外環境にも配慮している。		その他
<b>Q1 室内環境</b> 昼光率共用部2.5%≤昼光率、住居2%≤昼光率を満たす室内環境を配慮。	<b>Q2 サービス性能</b> 配管材は、主要な用途上位3種の2種類以上にB以上を使用し、Eは不採用とし、耐用年数に配慮。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地内にできる限りの緑地を設けている。
<b>LR1 エネルギー</b> 断熱等級5を満たす高い外皮性能を配慮。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ノンフロンの断熱材を採用し、環境負荷を配慮。	<b>LR3 敷地外環境</b> 適切な駐輪台数の駐輪場の設置。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される